

宇宙航空研究開発機構・任期付研究員募集のお知らせ

宇宙航空研究開発機構では任期付の研究員を募集しております。
特に貴学会におかれましては、以下に記します「微小重力環境における相変化・相転移現象」の研究テーマは最も関連深い内容の1つではないかと思ひ、ここにご連絡申し上げる次第です。
締め切りまであまり日数はありませんが、適任の方がいらっしゃいましたらお声をかけていただければ幸いです。
なおご興味をもたれた場合は、応募締め切り前に 稲富 (E-mail: inatomi@isas.jaxa.jp) までご連絡下さい。

募集の URL は以下の通りです。

http://www.jaxa.jp/about/employ/h19project_b_j.html

記

- (1)年齢：平成 19 年 4 月 1 日時点で満 35 才まで
- (2)博士号取得者（採用日までに取得可能な者を含む。）又はこれと同等の研究能力を有する者
- (3)任期；最長 3 年
- (4)応募締切；平成 18 年 10 月 1 日（日）必着
- (5)概要

研究テーマ：No. 47「微小重力環境における相変化・相転移現象」
相変化および相転移のダイナミクスとメカニズムを理解するためには対流など重力に起因する擾乱を極力抑制する必要があり、その解決には宇宙環境利用は望ましい方法の1つである。本テーマでは、特に流体を介した相変化・相転移現象（例えば凝固・結晶成長）の解明と応用を行うことで、今後の宇宙環境利用プロジェクトに繋がる研究テーマの掘り起こしと推進を図る。

なお本テーマでは、微小重力環境や電磁場など外部場の利用による流体の制御、相変化・相転移現象の実験および数値解析による可視化を主な研究手法とするが、原子・分子的視点からの現象解明に意欲的な研究員も歓迎する。

主に以下の設備、装置が利用できる。

- (1) 各種光学的測定装置（結晶成長過程その場観察装置、光学顕微鏡、顕微干涉計など）
- (2) 超伝導マグネット
- (3) 結晶育成装置
- (4) JAXA 内スーパーコンピュータ
- (5) 試料調製設備

以 上